

「SMBCの森」取得に伴う日向地区の活用に係る基本協定を 株式会社三井住友銀行と締結しました

伊勢原市（市長：萩原鉄也）と株式会社三井住友銀行（所在地：東京都千代田区 代表取締役社長：福留朗裕）は、令和6年11月26日に『「SMBCの森」取得に伴う伊勢原市と株式会社三井住友銀行との日向地区の活用に係る基本協定』（以下「協定」という）を締結しました。

本協定は、日向地区の豊かな自然環境や観光資源を活かした地域活性化、森林の持つ多面的機能の増進及び普及啓発を図ることを目的とするものです。

今後は、本協定により、両者の強みを活かした連携を図り、日向地区の活性化や環境保全を推進してまいります。

1. 協定について

(1) 経緯

ネイチャーポジティブ・脱炭素社会の実現、環境教育の実施、森林業の活性化などを目指す取り組みの一環として、株式会社三井住友銀行が、令和6年5月に伊勢原の森林約220haを取得。

これを契機とし、森林づくりはもとより、市内小中学生への環境教育の提供や伊勢原市産材の活用など、伊勢原の森林を舞台とした連携関係の維持・強化を図ることを目的に、基本協定の締結に至る。

(2) 主な協定内容

- ・日向地区の観光資源を活かした地域活性化に関する事
- ・日向地区の環境保全に関する事
- ・環境教育活動に関する事
- ・森林づくりに関する事
- ・伊勢原市産材を活用した木質化・木質製品に関する事

2. 取材について

取材・撮影を希望される場合は、以下の問い合わせ先までご連絡ください。

担当・問い合わせ先

経済環境部 農林整備担当 0463-94-4683